

※(その2)も同様に氏名・受験番号を表示してください。

1級原価計算
解答用紙
(その1)

氏名		受験番号シール貼付欄
	姓をカタカナで記入してください。	受験票から受験番号シールをはがして、ここに貼り付けてください。
姓		
	名をカタカナで記入してください。	シールがない方は下欄に自筆で受験番号を記入してください。
名		

〔第1問〕 解答にあたっては、それぞれ200字以内(句読点を含む)で記入すること。

問 1

	10	20	25
5	仮設材料は、工事とともに撤去されるため、2つの把握方法がある。①あらかじめ当該材料の使用による損耗分の各工事負担分を、使用日数当たりについて予定しておき、後日差額を調整する社内損料方式と、②工事の用に供した時点で、その取得原価の全額を原価処理し、仮に工事完了時において、資産価値を有する場合に、その評価額を当該原価から控除するすくい出し方式である。		

得点	
----	--

問 2

	10	20	25
5	顧客ライフサイクル・コストとは、ユーザーが購入する取得コストに加えて、運転費、保管費、廃棄費などの使用コストの総和をいう。設備などの固定資産は、一旦取得してしまえば、諸条件を変更することは容易でないため、ユーザーは、自らが使用する資産のライフサイクル・コストが最少になるような代替案を選択する必要がある。供給者は使用コストに影響を及ぼす要因を明確にし、設計・企画段階から仕様に反映させる必要がある。		

1 級原価計算 解答用紙 (その2)

氏 名		受験番号シール貼付欄
姓	姓をカタカナで記入してください。	受験票から受験番号シールをはがして、ここに貼り付けてください。
名	名をカタカナで記入してください。	シールがない方は下欄に自筆で受験番号を記入してください。

〔第2問〕

記号 (AまたはB)

1	2	3	4	5
B	A	A	B	A

〔第3問〕

問 1

年間の増加件数

4

件

問 2

① 差額収益

24000

千円

② 差額原価

16800

千円

③ 差額利益

7200

千円

記号 (AまたはB)

A

〔第4問〕

① 直接配賦法

¥ 201750

② 階梯式配賦法

¥ 201860

③ 相互配賦法の連立方程式法

¥ 201100

〔第5問〕

問 1

完成工事原価報告書	
自 平成×4年11月 1日 至 平成×4年11月30日	
秋田建設工業株式会社 (単位：円)	
I. 材料費	1602460
II. 労務費	1373500
(うち労務外注費	623700)
III. 外注費	415680
IV. 経費	951110
(うち人件費	528380)
完成工事原価	4342750

問 2

¥ 2640140

問 3

- ① Q材料の副費配賦差異 ¥ 450 記号(AまたはB) A
- ② 運搬車両部門費予算差異 ¥ 3350 記号(同上) A
- ③ 運搬車両部門費操業度差異 ¥ 970 記号(同上) A